

定量プロテオーム解析

CERIの定量プロテオーム解析は、目的に応じて網羅的な定量比較解析（TMT、SILAC等の安定同位体ラベル又はノンラベル定量）、ターゲットタンパク質の相対定量（SRM、PRM解析）又はターゲットタンパク質の絶対定量（AQUAペプチド等の安定同位体ラベルペプチドを使用したSRM解析）の中から適切な方法を選択することが可能です。

網羅的なタンパク質の同定 & 定量比較解析は、

1. 疾患、毒性、薬効等のマーカータンパク質の探索を実施したい
2. 疾患、毒性、薬効等のメカニズム解析を実施したい
3. 特定のタンパク質と相互作用するタンパク質を同定、比較解析したい
4. タンパク質の翻訳後修飾（リン酸化、アセチル化、メチル化）を定量比較解析したい

という方にお奨めです。

使用装置： QExactive Plus (Thermo Scientific社)

使用カラム： L-column2 micro (CERI)

ターゲットタンパク質の定量解析は、

1. マーカー候補タンパク質のバリデーションを実施したい
2. 抗体の作製が困難なタンパク質を定量したい
3. 抗体を作成するための予算、時間を節約したい
4. ターゲットタンパク質の翻訳後修飾（ユビキチン化、リン酸化、アセチル化、メチル化）レベルを絶対定量したい

という方にお奨めです。

使用装置： QTRAP5500 (AB Sciex社)、Xevo TQ-S (Waters社)

使用カラム： L-column2 ODS (CERI)

サンプル例



実験動物やヒトの尿、
血液、臓器、エクソソーム

培養細胞、培養上清中の
タンパク質

植物

注目!

培養細胞を使用した*in vitro*試験、実験動物を使用した試験系の構築から実施します。ご相談ください。

CERI

一般財団法人 化学物質評価研究機構

Chemicals Evaluation and Research Institute, Japan

東京事業所 / 環境技術部
〒345-0043 埼玉県北葛飾郡杉戸町下高野1600番地
tel: 0480(37)2601 fax: 0480(37)2521